

八戸市立市民病院医誌 投稿規定

投 稿

1. 本誌に掲載する論文は、他誌に未発表のものとする。
2. 論文の採否は編集委員会が決定する。また、査読委員の意見に基づいて、原稿の体裁、内容などについて著者に訂正を求めることがある。掲載は原則として原稿の受付順による。
3. 原稿はA4版を用い、横書きとし、20字×20行の設定とする。本誌に総説、原著（原則として400字詰20枚以内、図表15枚以内、引用文献20以内）、症例（400字詰10枚以内、図表5枚以内、引用文献10以内）、などの欄を設ける。
4. 他の文献から文章、図、表などを転載する場合は、あらかじめ著作権者の了解を得ること。
5. 投稿の際は原稿1部（本文、図表とも）とデータを記憶メディア（USB,CD）に保存して、編集委員に提出する。

執 筆

[表紙]

表 題

所 属 八戸市立市民病院 ○科

執筆者名

Key words:日本語（英語）で3つまで、例：
頸椎（cervical spine）,

脚注：英文のタイトルと所属及びローマ字綴りの筆者名を付記すること。

例：Regression of the pseudotumor following C1 laminoplasty.

Dept. of Orthopaedic Surgery,
Hachinohe City Hospital

Futoshi Suetsuna, Mitsukuni Mochizuki,

要 旨：400字以内

[本文]

1. 口語体、新かなづかい、常用漢字を基準とする。
2. 数字は算用数字を使い、度量衡などの単位はm,cm, mm, ml, g, mg, mmHg, kcal, 36℃,等として国際的符号を用いること。

3. 論文の最後に、その概要がわかる「まとめ」をつけること。

[図・表]

1. 図・表には必ず図1、表1のように一連の番号をつけること。
2. 図・表には説明を入れること。
3. 写真は出来るだけ、JPG等で記憶メディア（USB,CD）に保存して提出すること。
4. 写真は一般に白黒とする。ただし病理標本やカラードップラーなどはカラー写真として受け付ける。

[文献]

1. 引用文献は本文の当該事項の右肩に¹⁾、^{2) 7~9)}のごとく出現順に通し番号を附すこと。
2. 著者名は3名まで記し、4名以上の場合は3名のあとに、他（日本語文献）,et al（外国文献）とする。
3. 頁ははじめの頁-終わりの頁, 発行年数は西暦とする。

*和文雑誌-著者名：論文名. 雑誌名, 巻：頁, 発行年数.

例：1) 八戸一郎, 八戸二郎, 八戸三郎, 他：
八戸市における人口動態の推移. 整形外科, 52：123-126, 2009.

*欧文雑誌- 雑誌名はIndex Mediusの省略法に準拠し、論文名の文頭のみ大文字、その他は和文雑誌と同じ。

例：1) Hachinohe I, Hachinohe J, Hachinohe S, et al: A change of the movement of population in Hachinohe city. Spine, 52: 123-126, 2009.

*単行本- 単行本では著者名：書名, 版数, 頁, 発行者名, 発行地名, 発行年. の順に書くこと。特に参考にした頁があるならp.12-15のように書く。

例：1) 八戸一郎：外傷の診断と治療, 28版, p12-15, 南江堂, 東京, 2009.

4. 別刷りは20部まで無料、それ以上は実費を請求する。所要部数を最終原稿提出時に朱記しておくこと。
5. 論文の校正は編集委員会で行い、校正後著者に一度返却し、訂正後再提出して、

最終原稿とする。

6. 掲載料は無料とする。
7. 本誌に掲載された論文等の著作権は八戸市立市民病院（編集委員会）に帰属する。